

## 【アメリカ】 オバマ新政権と新議会の立法課題

海外立法情報調査室・廣瀬 淳子

\* 2008年11月の選挙の結果、民主党のオバマ大統領が誕生し、連邦議会両院でも民主党が多数派となった。クリントン政権一期目の103議会(1993-1994年)以来16年ぶりに、民主党の統一政府が成立する。金融や経済危機への対応など、新政権と新議会は緊急の立法課題への対応に直面している。

-----

### 2008年連邦議会選挙の結果

2008年11月の大統領選挙と同時に実施された連邦議会選挙の結果、両院で民主党が第110議会(2007-2008年)より議席を伸ばした。選挙前の議席数は、上院では民主党49、共和党49、無所属2、下院では民主党235、共和党199、欠員1であった。選挙の結果、上院では、民主党56、共和党41、無所属2、下院では民主党255、共和党176、となった(注1)。

連邦議会選挙で民主党が両院で多数派を維持することは、各種調査で予想されていた。最大の焦点は上院で民主党がフィリバスターと呼ばれる議事妨害を打ち破れる60議席を確保できるかどうかであったが、結局60議席は確保できなかった。直近で多数党が60議席を超える議席を占めていたのは、95議会(1977-1978年)で、1980年代以降フィリバスターが頻発し法案通過の大きな障害となっていた。共和党は引退議員による空白区が民主党より多く、金融危機など、ブッシュ政権の政策運営への批判を受け支持を失っていった。若年層などの投票率の上昇も、民主党に有利に働いたとされている。

両院で民主党が議席を伸ばしたことから、議会運営は第111議会(2009-2010年)により容易になろう。また、民主党多数派議会は、民主党オバマ大統領を全面的に支持してゆくことが予想されている。2001年に共和党ブッシュ大統領が就任した際は、9.11テロ事件もあり、議会両院で多数派であった共和党は、ブッシュ大統領の提案する法案を迅速に通過させていった。

### 連邦議会の指導部の体制

連邦議会の新指導部の体制は、上院では前議会の体制が引き継がれたが、下院民主党では、エマニュエル議員総会長がオバマ大統領の首席補佐官に就任したため交代し、共和党でも少数党院内幹事と共和党議員総会長が、党内保守派に交代した。

下院のペロシ議長(民主党)は、2007年の就任時は超党派の議会運営を掲げていたが、徹底した党派的議会運営を続けてきた。下院でも両党の議席差が少なかったことが一因であるが、今後の議会運営が注目されている。

上院では、歳出、商務、外交、規則・上院運営、中小企業、の各常任委員長が第111

議会で交代する予定である。下院では、エネルギー・商務、行政監視・政府改革、職務行為規範の各常任委員長が、交代する可能性がある。

両院の新指導部は次の通りである。

下院議長	ナンシー・ペロシ(Nancy Pelosi)
多数党院内総務	ステニー・ホイヤー(Steny H. Hoyer)
多数党院内幹事	ジェームズ・クレイバーン(James E. Clyburn)
民主党議員総会長	ジョン・ラーソン(John B. Larson)
少数党院内総務	ジョン・ベイナー(John A. Boehner)
少数党院内幹事	エリック・カンター(Eric Cantor)
共和党議員総会長	マイク・ペンス(Mike Pence)
上院仮議長	ロバート・バード(Robert C. Byrd)
多数党院内総務	ハリー・リード(Harry Reid)
多数党院内幹事	リチャード・ダービン(Richard J. Durbin)
少数党院内総務	ミッチ・マッコーネル(Mitch McConnell)
少数党院内幹事	ジョン・カイル(Jon Kyl)

### 第 111 議会の立法課題

金融機関の相次ぐ破たんや経営危機に加え、自動車産業も経営危機に陥るなど経済危機が深刻化し、オバマ新政権は早急な対応が必要なことから、選挙直後から経済関係の主要閣僚などの人選を早いペースで進めてきた。

オバマ大統領は選挙戦での公約でもあった、経済刺激策が第 111 議会では当面最大の立法課題であるとしている。これには中間層への減税と高額所得層への増税が含まれる。次いでエネルギー政策、医療保険改革、包括的な税制改革、教育改革、金融機関への規制改革などを挙げている(注 2)。

ペロシ下院議長は、経済、医療保険改革、エネルギー、イラク戦争を民主党の最優先立法課題としており、ブッシュ大統領の拒否権行使で成立しなかった ES 細胞研究に関する法案や、州の児童保険プログラムへの助成拡大法案なども早期に成立させる方針である(注 3)。医療保険改革やエネルギー政策は党派的な対立も大きい難題であり、クリントン政権の轍を踏まない議会対策が必要となる。閣僚、各省幹部などの上院での人事承認は、順調に進むことが予想される。

注(インターネット情報は 2008 年 12 月 15 日現在である。)

(1) 2008 年 12 月 8 日現在、上院 1 議席(ミネソタ州)が、下院 4 議席が再集計等のため選挙結果が未定である。上院議員を辞職したオバマ大統領と、バイデン副大統領、國務長官に就任予定のクリントン上院議員の後任も未定であるが、いずれの議席も民主党の議席とした。

(2) *CQ Weekly*, November 10, 2008, pp.2962-2963.

(3) "Democrats in Congress Vowing to Pursue an Aggressive Agenda" *New York Times*, November 5, 2008. <<http://www.nytimes.com/2008/11/06/us/politics/06cong.html>>